

令和2年4月13日

公益社団法人 日本新工芸家連盟会員各位

「第42回日本新工芸展」出品者各位

公益社団法人 日本新工芸家連盟

理事長 中村 武郎

第42回日本新工芸展 開催中止のお知らせ

この度は、「第42回日本新工芸展」に対し、全国の多くの方々から作品をご出品頂き、誠にありがとうございました。

世界中、日本中に新型コロナウイルスの感染が広がる中、5月に開催予定の第42回日本新工芸展を従前どおり開催すべきかどうかについて検討を重ねてまいりました。連盟としても作品搬入受付後、鑑審査の延期、審査員、審査事務員の縮小、さらには鑑審査の中止を決断し、感染症の収束を待っております。

こうした措置を講ずる中で、この度の緊急事態宣言の発令を受け、理事の意見を取りまとめて検討しました結果、展覧会開催は公益社団法人としての大きな柱、活動であり、精一杯の力を注がれ制作されました作品を展示する事なく中止してしまう事は、大変心苦しく思います。一方、緊急事態宣言の発令、感染症の収束が見通せない中で開催に踏み切る事により、出品者や関係者、ご来場の方々に万が一の事態が生じる恐れがある事は避けなければなりません。この様な状況に鑑み、苦渋の決断となりましたが、今年の第42回日本新工芸展の中止の止む無きに至りました事を、ご報告させていただきます。

なお、今後の対応（作品の返却等）詳細につきましては順次決定し、改めてご連絡させていただきます。取り急ぎ、ご報告申し上げますと共に、今後ともよろしくお願い申し上げます。また、皆様方のご体調管理に努めて頂きます様、重ねてお願い申し上げます。